

令和 7 年度

葉山町紙おむつ等対策に関する実証実験

(葉桜地区) 調査報告書

葉山町

環境課・クリーンセンター

令和7年8月

I 総則

1 調査の背景

クリーンセンター再整備において、逗子市との共同施設である生ごみ資源化処理施設を整備予定としており、生ごみを処理するためには、現在の「燃やすごみ」から、調理残渣や食べ残しなどの「生ごみ」と使用済みティッシュや革製品、紙おむつなどの「燃やすごみ」を分別して収集する必要があります。

分別収集方法は、現行の戸別収集で行っている週2回の燃やすごみの回収を、生ごみ1回、燃やすごみ1回とすることを前提として、上山口地区及び真名瀬地区で実験を実施してきましたが、この実験では保管時における生ごみの臭いや保管場所がない等との理由により、週1回収集は厳しいとの意見を多数いただきました。

その結果を踏まえ、三ヶ浦地区では実証実験期間中に生ごみの収集を週1回から週2回に変更し、その効果検証を行いました。また、更なる比較検討を行うため、一色台地区において「生ごみ週1回収集」と「生ごみ週2回収集」の2地区に分けて、保管時における課題抽出及び解決方法を確認する実験を行い、収集回数を「生ごみ週2回収集、燃やすごみ週1回収集」に決定し、生ごみの分別収集を開始しました。

しかし、燃やすごみの収集が週1回になることから、紙おむつ等の排出の課題が生じており、その解決方法を確認する必要があるため、実証実験を実施するものです。

2 調査概要

(1) 調査の名称

令和 7 年度葉山町紙おむつ等対策に関する実証実験（葉桜地区）

(2) 調査の目的

生ごみ分別収集における燃やすごみの排出課題に関する調査

(3) 実施時期

- ① 準備周知：令和 7 年 4 月 5 日（土）から 4 月 16 日（水）まで
- ② 分別収集：令和 7 年 4 月 16 日（水）から 6 月 27 日（金）まで

(4) 対象地区

葉桜地区 約 1,500 世帯（令和 7 年 4 月 1 日現在）

(5) 協力団体

- ① 団 体 名：葉桜自治会
- ② 協力事項：町内会会員への周知のための掲示板へのチラシ掲示、町内会役員会等での意見交換（表 I - 1）を行いました。

表 I - 1 葉桜自治会との調整経過

年月日	内容
令和 7 年 4 月 5 日（土）	○役員会において、紙おむつ等対策に関する 実証実験の概要の説明 ○意見交換 ○第 1 弾チラシの確認
令和 7 年 4 月 16 日（水）	○チラシ全戸配布及び掲示板掲示 ○紙おむつ等の拠点回収ボックスの設置
令和 7 年 4 月 18 日（金）	○葉桜自治会広報掲示板掲示
令和 7 年 5 月 13 日（火）	○第 2 弾チラシの確認
令和 7 年 5 月 14 日（水）	○チラシ全戸配布及び掲示板掲示 ○紙おむつ等・ペット関連・その他衛生ごみ 拠点回収ボックスの設置
令和 7 年 5 月 20 日（火）	○紙おむつ等を排出された家庭へアンケート 調査配布（5 月 30 日（金）まで）

令和7年6月10日（火）
令和7年6月11日（水）

○個別ヒアリングの実施（9世帯）

3 実験内容

(1) 拠点回収ボックス方式（紙おむつ等、ペット関連、その他衛生ごみ）

拠点回収ボックスを設置し、週1回の戸別収集では排出が間に合わない紙おむつ等、ペット関連、その他衛生ごみを24時間いつでも排出できるようにしました。

① 対象品目

- 紙おむつ等…紙おむつ、尿漏れパッド、お尻ふきシート
- ペット関連…ペットシーツ、ペット用紙おむつ、猫砂、ペットのふん
- その他衛生ごみ…生理用品、嘔吐物

② 設置場所

- 葉桜児童館前緑地
- 富士見児童遊園

図 I - 1 拠点回収ボックスの設置場所



紙おむつ等・ペット関連・その他衛生ごみの時



紙おむつ等のみの時



ボックス内部

③ 設置期間

- ☐ 紙おむつ等

4月16日（水）から6月20日（金）まで

- ☐ ペット関連、その他衛生ごみ

5月14日（水）から6月20日（金）まで

④ 排出方法

- ☐ 24時間、好きな時間に拠点回収ボックスに排出。

- ☐ ごみは、透明または半透明のビニール袋に入れて排出。

⑤ ごみの収集方法

- ☐ 町職員が逗子市環境クリーンセンターへごみを搬入した帰りに空になったパッカー車で拠点回収ボックスのごみを収集。

- ☐ 町クリーンセンターで計量して燃やすごみで処理。

(2) 週1回戸別収集回数の追加（紙おむつ等のみ）

週1回の戸別収集では紙おむつ等の排出にお困りで、拠点回収ボックスを活用することが困難な世帯に、登録制で紙おむつ等の戸別収集を実施しました。

① 対象品目

紙おむつ等…紙おむつ、尿漏れパッド、お尻ふきシート

② 実施日

6月13日（金）、20日（金）、27日（金）

※通常の燃やすごみが火曜日であるため、週2回収集の際の組合せである金曜日とするもの。

③ 対象世帯

8世帯

（紙おむつ等を排出されている世帯へのヒアリングを通じて戸別収集が必要な世帯を抽出）

④ 排出方法

- ☐ 朝8時半までに容器包装プラスチックと袋を別にして戸別収集の容器に排出。

- ☐ 容器包装プラスチックとは別に収集を行うため、下に紙おむつ等を入れて、上に容器包装プラスチックを入れる。

- ☐ ごみは、透明または半透明のビニール袋に入れて排出。

⑤ ごみの収集方法

- 町職員が逗子市環境クリーンセンターへごみを搬入した帰りに空になったパッカー車で追加の戸別収集を実施。
- 町クリーンセンターで計量して燃やすごみで処理。

(3) アンケート調査

燃やすごみ収集回数の変更に伴う紙おむつ等の排出状況等や拠点回収ボックスについてアンケート調査を実施し、実証実験を行った感想や意見を募りました。

① 実施期間

5月20日（火）～30日（金）

② 対象世帯

102世帯

（紙おむつ等を排出している世帯）

③ 実施方法

- 戸別収集の際、紙おむつ等が排出された世帯に対して、アンケート用紙を配布。
- アンケート用紙及びアンケート用紙記載のQRコードによる回答。
- アンケート回収箱は、葉桜自治会館内受付に設置。

(4) ヒアリング

アンケート調査の中から、紙おむつ等の排出にお困りの世帯を抽出し、お困りの状況や追加で戸別収集が必要かどうか等、個別にヒアリングを実施しました。

① 実施日

6月10日（火）、11日（水）

② 対象世帯

9世帯

（拠点回収ボックスを活用することが困難な世帯）

③ 実施方法

- アンケートの回答の中から紙おむつ等の排出にお困りで拠点回収ボックスを活用することが困難な世帯を抽出。
- 事前に電話で確認の上ご自宅へ訪問し、対面で聞き取りを実施。

4 広報

(1) 開始時

- ①紙おむつ等の拠点回収ボックス設置を第1弾とする実証実験を広報するため、4月16日（水）に図I-2の広報資料を全戸配布しました。
- ②併せて、町内会の掲示板に同資料を掲示しました。

(2) 実験中

- ①第2弾としてペット関連、その他衛生ごみの拠点回収ボックス設置を実施するため、5月14日（水）に図I-3の広報資料を全戸配布しました。
- ②併せて、町内会の掲示板に同資料を掲示しました。

図I-2 実験開始時チラシ



実証実験のお知らせ

燃やすごみ週1回収集に伴い
紙おむつ等の対策を行うため
実証実験にご協力ください。

紙おむつ専用回収ボックスの設置

【実施期間】令和7年4月16日(水)～6月20日(金)
【対象】紙おむつ、尿漏れパッド及び紙おむつ交換時に使用するお尻拭きシート等
(ペット関連は不可)
【設置場所】葉桜児童館前緑地及び富士見児童遊園
【回収時間】24時間
【排出方法】透明か半透明のビニール袋に入れて出してください。
【注意事項】ボックス開閉時に指を挟まないようお気を付けてください。



【問合せ】
葉山町環境課
046-876-1111 (内線453)
葉山町クリーンセンター
046-876-1153



図I-3 実験開始時チラシ



第2弾 実証実験のお知らせ

燃やすごみ週1回の収集にお困りの方へ
紙おむつ等とその他衛生ごみの
回収ボックスを設置します。

【実施期間】令和7年5月14日(水)～6月20日(金)
【対象】紙おむつ等(第1弾から引き続き出せます)
→紙おむつ、尿漏れパッド、お尻拭きシート
その他衛生ごみ(第2弾から出せます)
→ペットシーツ、ペット用紙おむつ、猫砂、
ペットのふん、生理用品、嘔吐物
【設置場所】葉桜児童館前緑地及び富士見児童遊園
【使用時間】24時間
【使用方法】透明か半透明のビニール袋に入れて出して
ください。
紙おむつ等とその他衛生ごみは分けて入れて
ください。



戸別収集で対応いただける方は、回収ボックスをお使いいただく必要はありません。

【問合せ・申込み】
葉山町環境課 046-876-1111 (内線453)
葉山町クリーンセンター 046-876-1153



Ⅱ 実証実験

1 実証実験まとめ

葉桜地区にて得られたごみ量実測値、組成分析調査、アンケート等による意見収集等による情報から実験結果をまとめました。

(1) 拠点回収ボックス

① ごみの排出量（平均値）

組成分析調査によりボックス一日あたりのごみ排出量を算出しました。

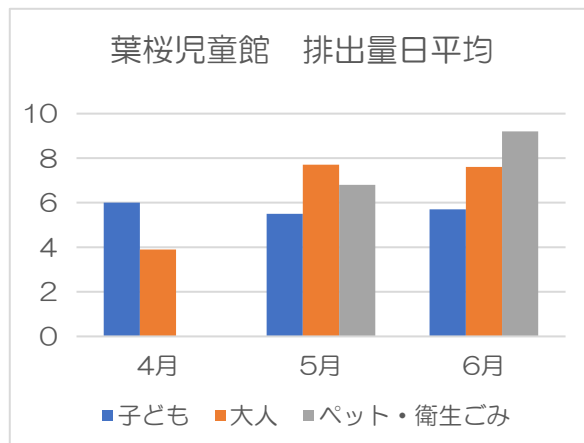
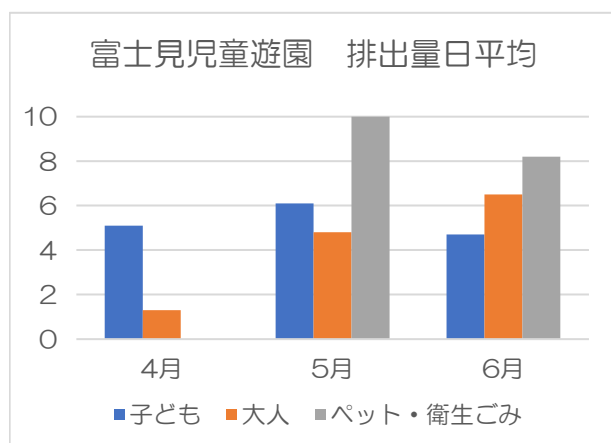
		紙おむつ等				ペット関連・ その他衛生ごみ	
		子ども		大人			
富士見 児童遊園	4 月	4.1 袋	5.1kg	1.0 袋	1.3kg	—	—
	5 月	3.8 袋	6.1kg	4.3 袋	4.8kg	5.3 袋	10.0kg
	6 月	4.6 袋	4.7kg	4.5 袋	6.5kg	15.0 袋	8.2kg
葉桜児童 館前緑地	4 月	5.5 袋	6.0kg	2.7 袋	3.9kg	—	—
	5 月	4.7 袋	5.5kg	5.0 袋	7.7kg	7.7 袋	6.8kg
	6 月	5.4 袋	5.7kg	6.0 袋	7.6kg	10.4 袋	9.2kg

② ごみ排出量の推移

設置直後は少なかったものの、土日はボックスが満杯になる程、活用されている様子が伺えました。特に、ペット関連ごみの受け入れを始めてからは、紙おむつ等と同程度の分量が排出されました。

種類別に見ると、紙おむつ等は大きな変化は見られず、ペット関連・その他衛生ごみは排出するものの種類が多いため変動が見られました。

場所別で見ると、収集量にあまり差異は見られませんでした。



③ 不適物の混入

燃やすごみの収集回数の減により紙おむつ等やペット関連・その他衛生ごみの排出に配慮したものでしたが、指定の品目以外や目的外のごみが少量排出されました。

☐ 指定品目以外の燃やすごみ

☐ 散歩中のペットのふん

(2) 週1回戸別収集の追加（紙おむつ等のみ）

① ごみの排出量（平均値）

組成分析調査によりボックス一日あたりのごみ排出量を算出しました。

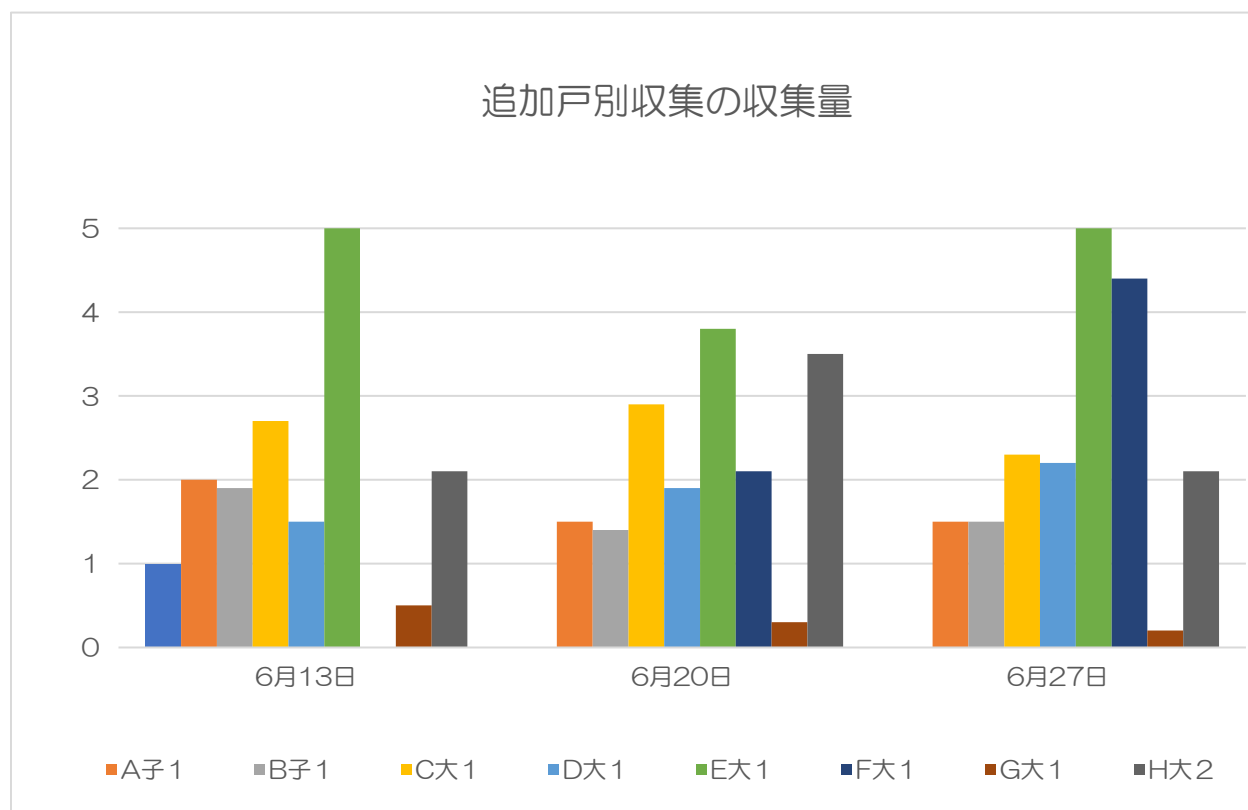
日 に ち	世帯	A	B	C	D	E	F	G	H	合計
	おむつ使 用人数	子供 1人	子供 1人	大人 1人	大人 1人	大人 1人	大人 1人	大人 1人	大人 2人	
6/13	個数 (個)	15	12	10	8	13	—	3	15	76
	重量 (kg)	2.0	1.9	2.7	1.5	5.0	—	0.5	2.1	15.7
6/20	個数 (個)	12	10	8	7	12	10	2	10	71
	重量 (kg)	1.5	1.4	2.9	1.9	3.8	2.1	0.3	3.5	17.4
6/27	個数 (個)	16	10	7	7	15	20	2	15	92
	重量 (kg)	1.5	1.5	2.3	2.2	5.0	4.4	0.2	2.1	19.2
日 平 均	個数 (個)	14	11	8	7	13	15	2	13	80
	重量 (kg)	1.7	1.6	2.6	1.9	4.6	3.3	0.3	2.6	17.4

② ごみ排出量の推移

排出量を比較すると、子どもの紙おむつは個数が多いが、重量は軽く、大人の紙おむつは、個数が少ないが、重量は重いため、重量で見るといずれの世帯も大きな差はありませんでした。

8世帯のうち、寝たきりの高齢者がいる世帯は、個数も重量も多く、週1回収集では保管に課題が生じると考えられます。

しかし、いずれの世帯も週1回収集で容器から溢れるほどの量ではありませんでした。



(3) アンケート調査

① 回答数 33世帯

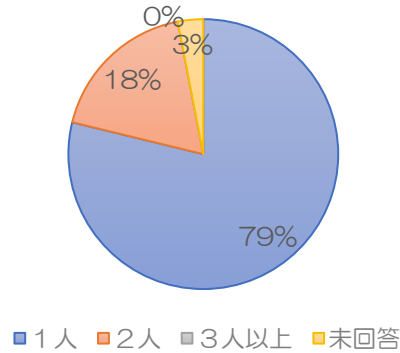
(アンケート用紙 16 件、QR コード回答 17 件)

② アンケート調査の内容は次のとおりです。

1. 紙おむつの使用人数について教えてください

- | | |
|---------|-----------|
| 1) 1人 | 26人 (79%) |
| 2) 2人 | 6人 (18%) |
| 3) 3人以上 | 0人 (0%) |
| 4) 未回答 | 1人 (3%) |

1. 紙おむつの使用人数について教えてください



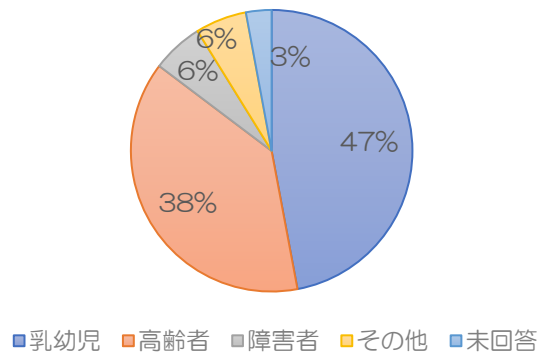
2. 紙おむつの使用者について教えてください（複数回答可）

1) 乳幼児	16人（47%）
2) 高齢者	13人（38%）
3) 障害者	2人（6%）
4) その他	2人（6%）
5) 未回答	1人（3%）

【その他回答】

- ①大人
- ②愛犬

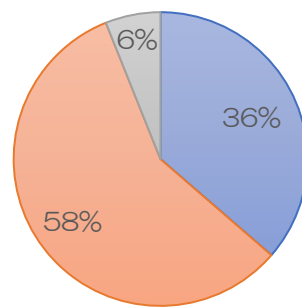
2. 紙おむつの使用者について教えてください （複数回答可）



3. 紙おむつ拠点回収ボックスを利用しましたか

1) 利用した	12人（36%）	→ 設問「5」へ
2) 利用しなかった	19人（58%）	→ 設問「4」へ
3) 未回答	2人（6%）	

3. 紙おむつ拠点回収ボックスを利用しましたか



■利用した ■利用しなかった ■未回答

4. (利用しなかった人のみ) 利用しなかった理由を教えてください(複数回答可)

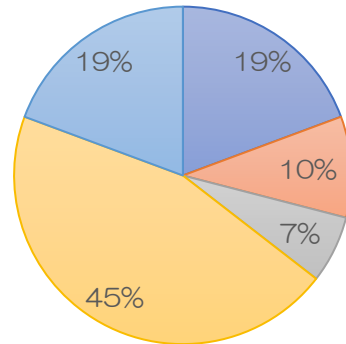
- | | |
|------------------------|----------|
| 1) 週1回の燃やすごみ収集で対応できている | 6人(19%) |
| 2) そもそも不要 | 3人(10%) |
| 3) におい・衛生面が心配 | 2人(7%) |
| 4) 拠点回収ボックスまで遠い | 14人(45%) |
| 5) その他 | 6人(19%) |

【その他回答】

- ①おむつは水分を含み重く介護人も年配のため
- ②自宅の回収ボックスを大きくした。(2回分)
- ③知りませんでした。
- ④重くて運べなかった。今までは拠点回収ボックスがわからなかった。
- ⑤利用しなかったというよりは利用できない
- ⑥自宅で消臭袋を使ってオムツを出していますが、消臭袋ごと回収ボックスに捨てても良いかどうか分かりませんでした

※ 3で「2) 利用しなかった」を選択した方はここで設問終了です。
ただし、以降の設問に回答しているものがあり、それは回答数に含んでいます。

4. (利用しなかった人のみ) 利用しなかった理由を教えてください(複数回答可)

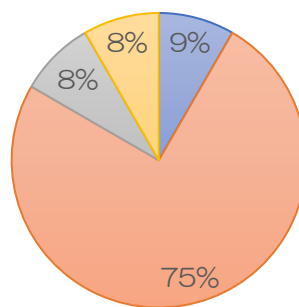


- 週1回の燃やすごみ収集で対応できている
- そもそも不要
- におい・衛生面が心配
- 拠点回収ボックスまで遠い
- その他

5. どのくらいの頻度で拠点回収ボックスを利用しましたか

1) 週に3回以上	1人	(8%)
2) 週に1~2回	9人	(75%)
3) 月に数回	1人	(8%)
4) 1回のみ	1人	(9%)

5. どのくらいの頻度で拠点回収ボックスを利用しましたか

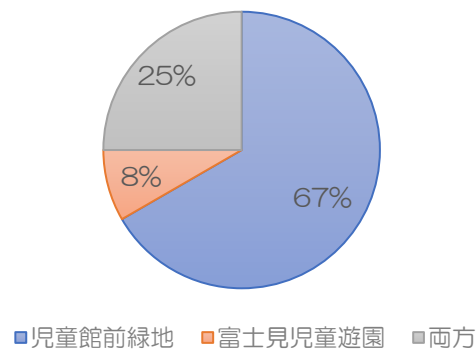


- 週に3回以上
- 週に1~2回
- 月に数回
- 1回のみ

6. どちらの拠点回収ボックスを利用しましたか

1) 児童館前緑地	8人	(67%)
2) 富士見児童遊園	1人	(8%)
3) 両方	3人	(25%)

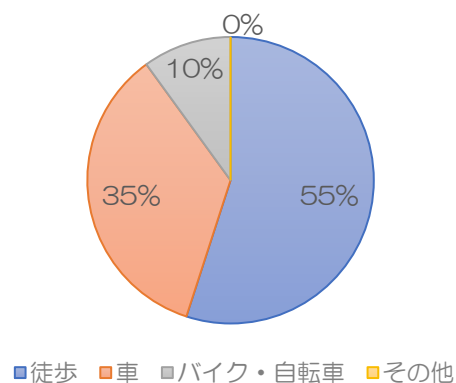
6. どちらの拠点回収ボックスを利用しましたか



7. 拠点回収ボックスまでの移動手段は何ですか（複数回答可）

- | | |
|------------|----------|
| 1) 徒歩 | 11人（55%） |
| 2) 車 | 7人（35%） |
| 3) バイク・自転車 | 2人（10%） |
| 4) その他 | 0人（0%） |

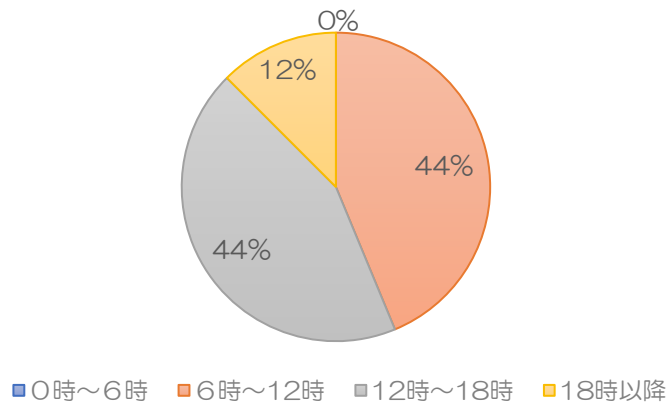
7. 拠点回収ボックスまでの移動手段は何ですか（複数回答可）



8. 利用時間帯はいつが多かったですか（複数回答可）

- | | |
|------------|---------|
| 1) 0時～6時 | 0人（0%） |
| 2) 6時～12時 | 7人（44%） |
| 3) 12時～18時 | 7人（44%） |
| 4) 18時以降 | 2人（12%） |

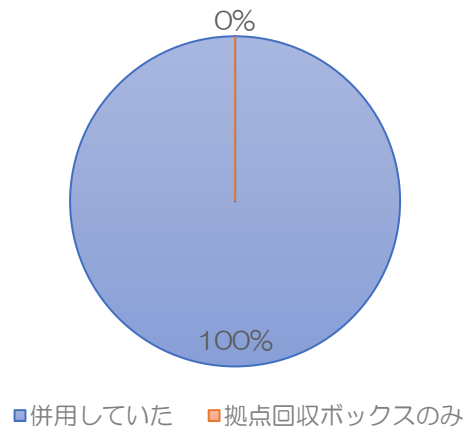
8. 利用時間帯はいつが多かったですか
(複数回答可)



9. 通常の戸別収集と併用していましたか

- | | |
|---------------|------------|
| 1) 併用していた | 12人 (100%) |
| 2) 拠点回収ボックスのみ | 0人 (0%) |

9. 通常の戸別収集と併用していましたか



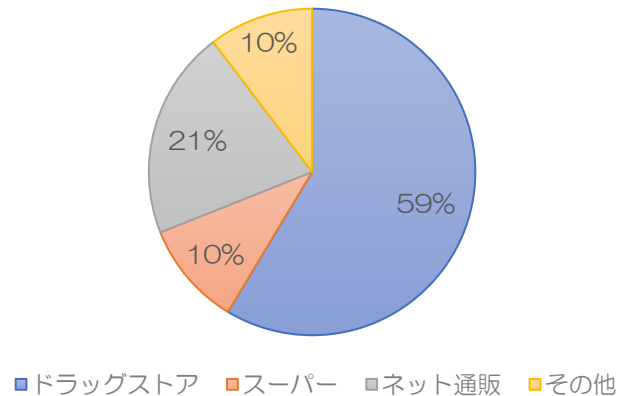
10. 紙おむつはどこで購入していますか (複数回答可)

- | | |
|------------|-----------|
| 1) ドラッグストア | 17人 (59%) |
| 2) スーパー | 3人 (10%) |
| 3) ネット通販 | 6人 (21%) |
| 4) その他 | 3人 (10%) |

【その他回答】

- ① 6月1日から役場より支給
- ② 自治体から仕給品をもらう
- ③ ベビー用品店

10. 紙おむつはどこで購入していますか
(複数回答可)



11. その他（お困りごとや行政への要望等）ご意見などありましたら
ご記入ください

- ① 拠点回収ボックスは継続して欲しい。ペットのゴミも回収していただけるのはとてもありがたい。
- ② クリーンセンターまで持って行くのは負担があるので、ボックスが継続して町内全体になる事を願う。
- ③ 近い所なら利用してみたい。
- ④ 場所が限られてる上に小さな子供を連れて重い荷物を持っていくのは大変。
- ⑤ 高齢になると、家から門まで持って出るのも重くて大変。週2回位あると少しは軽くなり、楽になる。生ゴミは少ないので、紙パンツと分けて同じ日にすれば燃えるゴミは週1回でいい。
- ⑥ 週2回の回収に戻して欲しい。
- ⑦ 週1回の回収はこれから暑くなると心配です。
- ⑧ 屋外に出すと、隣家にも臭気で迷惑をかける。
- ⑨ 我が家の愛犬は脊髄の病気のため、歩くことができなく散歩もできません。このため排泄物はマナーシートと紙おむつで対応しています。
- ⑩ 嘔吐物は回収ボックスを開けるたびにウィルスが出る恐れがあるので、別々のボックスを設置して欲しい。
- ⑪ 最初は興味本位で利用してみたが、分別回収のメリットは無いと考え3回目からは戸別収集にお願いすることにした。

(4) ヒアリング

① 実施世帯 8世帯

② ヒアリングの内容は次のとおりです。

ア. 保管方法

- ・週1回になった3月は袋を2重にして保管していた。
- ・袋に入り切らないので、バケツを用意して入れている。
- ・防臭の袋などに入れて家の中（洗面所、トイレ、玄関横など）で保管している。
- ・家の裏側（外）で保管しているが隣家のリビング前になるため臭気が心配。
- ・室内でクリアケースに入れて保管し臭いが気になってきたら外の戸別収集用のバケツに入れている。
- ・不衛生、臭いが気になるので外には保管しない。（クレームがあったわけではない）

イ. 排出方法

- ・1袋にまとめなくてはならないので重くて運ぶのが大変。（分ければ対応できる）
- ・今までのバケツで足りている。

ウ. 量

- ・1個のバケツで出しているが2個になることもある。
- ・バケツに入り切る。
- ・45ℓ袋が2つくらい（おむつは1日4～5枚使用）。
- ・今のところごみ袋1枚で足りている。

エ. におい

- ・消臭スプレーを使っているので臭いは気にならない。
- ・防臭の袋を使っているので臭いは大丈夫。

オ. その他

- ・週1になってから拠点ボックスを利用している。
- ・火曜日だけではしんどいので通勤時などに拠点回収ボックスがあって助かった。

(5) 実験結果からわかったこと

① 拠点回収ボックス

紙おむつ等、ペット関連・その他衛生ごみのいずれも活用されており、アンケート調査でも続けて欲しいというご意見が寄せられていることから、町内全域においても設置の効果は期待できます。

多くは散歩や外出のついでに排出している様子が伺えるので、拠点回収ボックスを設置することは、設置場所を工夫することにより、課題の解決法の1つとして有用と考えます。

② 紙おむつ等の追加戸別収集

追加で収集することは、紙おむつ等を使用されている方にとって課題の解決にはなりますが、臭気についてはほとんどの方が工夫されてお困りの様子ではないことから、収集量を見ると収集の追加が必ずしも必要ではないケースがありました。

8件中1件は量も多く、集合住宅にお住まいのため一戸建て住宅と違い保管の問題が生じていることから、環境要因により追加の収集は必要と考えます。

しかし、その判断を個別に行うには、条件をさらに情報を得て検討する必要があります。

③ 収集体制

葉桜地区は逗子環境クリーンセンターと葉山町クリーンセンターとの経路上にあり、収集も効率よく行えましたが、事業を全町で行う場合には広範囲に広がるため、収集時間内に業務を終了させるための方策が必要となります。

戸別収集と同時に違う種類のごみを収集できれば、直営において対応することが可能と考えますが、件数により実現性が難しい場合は委託も視野に入れる必要があります。

また、土日に投入されることが多いですが、現在は収集を行っていないため、月曜日になると溢れる可能性があり、併せて収集体制を検討する必要があります。

(6) 今後の検討課題

① 拠点回収ボックス

- ・ 設置場所の数及び場所の決定

- ・回収する品目の決定
- ・収集方法の決定

② 紙おむつ等の追加戸別収集

- ・対象世帯の条件の決定
- ・収集方法の決定